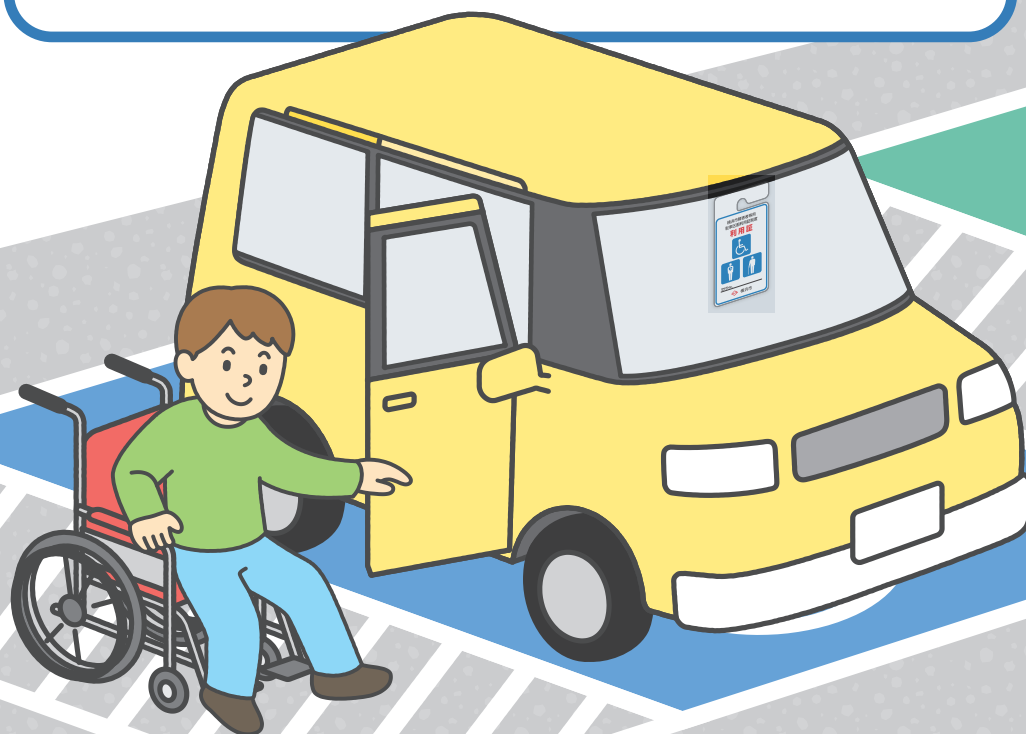


＼ インクルーシブなまちを目指して ／

横浜市 パーキング・パーミット制度が はじまります！



配慮が必要な方があんしんして停められます

利用証は 2種類あります

駐車の際に
車のルームミラー等に
掲げて使用します。

有効期限
なし



有効期限
あり
一時的に
歩行が困難な方用



制度の詳細や交付申請書は、
本市ホームページをご覧ください。

横浜市 パーミット



詳しい申請方法は裏面へ

「横浜市パーキング・パーミット制度」について

(横浜市障害者等用駐車区画利用証制度)

横浜市内に在住の歩行が困難または移動に配慮が必要な方で、下記の条件を満たす方に利用証を交付します。

区 分			等級など	申請の際に必要な書類	利用証の有効期限
身体障害者	視 覚 障 害		1級～4級	身体障害者手帳の写し (住所、障害等級などが確認できるページ)	
	聴 覚 障 害	聴覚障害	2級・3級		
		平衡機能障害	3級・5級		
	肢体不自由	上 肢	1級・2級		
		下 肢	1級～6級		
		体 幹	1級～5級		
	脳原性運動機能障害	上肢機能	1級・2級		
		移動機能	1級～6級		
	内 部 障 害 (免疫機能障害含む)		1級～4級		
知的障害者			A1・A2	療育手帳の写し (住所、障害程度の欄などが確認できるページ)	対象者としての 基準に該当しなく なるまで(無期限)
精神障害者			1級	精神障害者手帳の写し (住所、障害等級などが確認できるページ)	
高 齢 者 等			要介護1～5	介護保険被保険者証の写し (住所、要介護度が確認できるページ)	
難 病 患 者			特定疾患医療受給者、 特定医療費(指定難病)受給者、 小児慢性特定疾病医療受給者	次に掲げるいずれかの写し(住所などが確認できるページ) ●特定疾患医療受給者証 ●指定難病医療受給者証 ●小児慢性特定疾病医療受給者証	
その他の対象者			上記の障害等級等に 該当しない者	上記の各写しに加えて、歩行が困難または移動に 配慮が必要であることが確認できる 医師の診断書もしくは意見書等の写し	
妊産婦(出産後は乳児同伴時に限る)				母子健康手帳の写し (住所及び出産(分娩)予定日の記載があるページ)	母子手帳取得時 ～産後1年
けが人等(車いす、杖使用者など移動に配慮が必要な者)				次に掲げる全て ●医師の診断書若しくは意見書等の写し(3ヶ月以内のもの) ●本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカード等)の写し	市が必要と 認める期間 (原則1年以内)

申請方法

交付申請書(ホームページからダウンロードまたは区役所で配布)に、必要な添付書類を添えて、**電子申請** または **郵送申請** をすることができます。

ご家族など代理で申請する場合には、代理人の本人確認書類が必要です。

申請の受付は7月1日から開始です



郵送申請

下記の郵送申請先まで必要書類を郵送してください。
封筒及び郵送料は自己負担となります。

〒231-0005
横浜市中区本町6丁目50番地の10
健康福祉局福祉保健課 利用証制度担当 宛



電子申請

横浜市電子申請システムで、受け付けています。



申請先の確認など

制度の詳細や交付申請書は、
本市ホームページをご覧ください。

横浜市 パーミット



お問合せ

横浜市役所健康福祉局福祉保健課 TEL:045-671-2443 FAX:045-664-3622

ヨコハマ市民まち普請事業
1次コンテスト 参観者募集

まちづくりの助成金対象提案の公開選
考会

日 7月21日(日)10時15分～17時30分

所 市役所アトリウム

問 都市整備局地域まちづくり課 (Tel 671-2679 Fax 663-8641)

こどもコマ大戦 参加者募集

小学生、各抽選48人。コマ作りとコマ対
戦でものづくりの楽しさを体験

日 8月24日(土)10時30分・12時30分・15時

所 市役所1階市民協働推進センター・
スペース

費 1,000円

申 7月31日までにWEBで

問 経済局ものづくり支援課 (Tel 671-2567
Fax 664-4867)

お知らせ

市有地売却・入札不落等物件売却
先着順受付は8月1日から



8月から 小児医療証は
カードサイズに変更

小児医療証を交付されている人へ8月
からの新しい証を7月下旬に送付。詳細
はWEBで

問 健康福祉局医療援助課 (Tel 671-4115
Fax 664-0403)

南部児童相談所の移転

日 7月16日(火)

所 港南区丸山台1-9-10

問 南部児童相談所 (Tel 831-4735 Fax 833-
9828<7月15日まで>、Tel 349-0122 Fax
840-1258<7月16日から>)

本牧市民プール・横浜プールセンター
回数券の払い戻し期限のお知らせ

有効期限のない回数券の払い戻しは
2025年3月31日まで。詳細は問合せか
WEBで

問 スポーツ協会 (Tel 640-0015 Fax 640-0024)

国民年金保険料
免除・納付猶予制度のお知らせ

前年所得が一定基準額以下等で保険料
を納付することが困難な場合、申請で保
険料が免除・納付猶予に。詳細はWEBで
問 居住区の区役所保険年金課か健康
福祉局保険年金課 (Tel 671-2418 Fax 664-
0403)

「財政のあらまし(1)」の閲覧

令和6年度当初予算及び令和5年度下半
期の予算執行状況。WEBからも可

所 市役所3階市民情報センター、区役所
広報相談係

問 財政局財政課 (Tel 671-2231 Fax 664-
7185)

都市計画市素案①説明会②縦覧

「都市計画の方針の改定」と「線引き見
直し」。会場など詳細はWEBで

日 ①7月18日(木)・19日(金)・22日(月)～24日
(水)19時、7月20日(土)14時
②7月25日(木)～8月8日(木)(土・日曜は
除く)

問 建築局都市計画課 (Tel 671-2657 Fax
550-4913)

横浜市病院協会看護専門学校説明会
参加者募集

事前申込制。詳細はWEBで

日 7月27日(土)10時・13時30分

問 横浜市病院協会看護専門学校 (Tel
834-2002 Fax 834-1809)

環境アセスメント図書の縦覧

旧上瀬谷通信施設地区と東名高速道
路を直結する新たなインターチェンジ
整備事業 計画段階配慮書

環境情報提供書の提出は問合せ先へ

日 7月25日(木)～8月8日(木)

所 瀬谷区役所広報相談係、問合せで

問 みどり環境局環境影響評価課 (Tel 671-
2495 Fax 663-7831)

意見募集中の
案件一覧はこちら



市民意見募集

歴史的風致維持向上計画(素案)

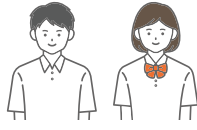
資料の閲覧は期間中WEBで

日 7月30日(火)～8月30日(金)

問 都市整備局都市デザイン室 (Tel 671-
2023 Fax 664-4539)

令和6年10月分から 児童手当が拡充されます

- 高校生年代まで支給期間を延長
- 所得制限なく支給



申請が
必要です

【申請期間】7月1日(月)～10月31日(木)

令和6年10月1日時点で高校生年代の子どもがいる方や、所得制
限で支給対象外となっている方は申請が必要。詳細はWEBで。

問 こども青少年局こども家庭課 (Tel 641-8411 Fax 641-8412)



インクルーシブなまちを目指して

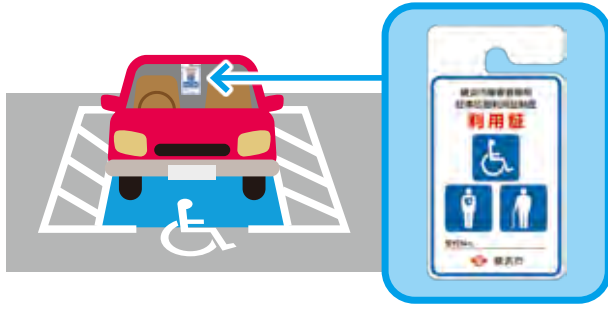
横浜市パーキング・パーミット制度が始まります

商業施設等にある車いすマークなどのついた駐車区画は、障害のある人や、要介護状態の人、
妊娠中の人など、配慮が必要な人のための駐車スペースです。横浜市では、この駐車スペースの
適正利用を推進するため、対象になる人へ、7月から申請により利用証を交付します。

問合せ 健康福祉局福祉保健課 Tel 045-671-2443 Fax 045-664-3622



詳しくは
こちら



よこはま
彩発見
vol.19

海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。
今回は横浜出身の地図研究家 今尾恵介さんに地図に見る横浜の変化について寄稿していただきました。

地図に見る横浜の激変ぶり

地図研究家 今尾 恵介

ウェブ版では
抽選で
読者プレゼント
あり

さらに
詳しい話は
こちら



▼25,000分の1地形図「横浜西部」昭和43年修正



昭和43年修正の左図では森や畑が目立ち、相鉄いずみ野線も未開通。最新の右図では建物を示す朱色で覆われ、開発が進んだ様子が見て取れる。

▼地理院地図 2024年5月2日ダウンロード



自分でも当時の最新
版「昭和43年修正」(左
図)を購入。建物の並
び方や線路、等高線な
どを見ながら、実際の
景色と比較するのが楽
しみとなった。

近場のみではなく北
海道や沖縄など、行っ

たことのない地域の地形図を買っては現地の風景を想像したものである。それから
半世紀以上経った現在が右図で、地域の激変ぶりは見ての通り。古い地図には
「時代の空気」が詰まっている。

今尾 恵介(いまお けいすけ)

地図研究家。1959年、横浜市生まれ。中学生の頃から地形図や時
刻表を愛読。『地図マニア 空想の旅』、『日本200年地図』、『地図帳
の深読み』シリーズなど地図や地名、鉄道に関する著作多数。



私が4歳の頃、平塚市
から引っ越してきたのが
保土ヶ谷区(現旭区)
南希望が丘であった。
東海道新幹線が開通
した1964(昭和39)年の
ことである。その「夢の
超特急」は自宅から田
んぼ越しに見ることがで

きた。最寄りの希望ヶ丘駅を通る相鉄線はたしか2～3両で、木造の黄色い電
車も走っていたことを覚えている。

当時の横浜市はまさに人口急増中で、入学した万騎が原中学校(図中A)
は1学年に14クラスもあり、校庭には何棟ものプレハブ校舎。そこで出会ったのが
2万5千分の1地形図である。社会科の先生が学校の載った「横浜西部」の
実物を見せてくれたのが、現在の仕事のきっかけだ。

問合せ 政策経営局広報課 Tel 045-671-2331 Fax 045-661-2351